**第１３回日本複合材料会議 講演論文集原稿作成見本**

東都大学　　○材料あゆみ 東都大学[院]　　複合太郎

A Sample of Manuscript of JCCM-13 Paper

Ayumi ZAIRYOU and Taro FUKUGO

A manuscript should be prepared with a laser printer or equivalent output with higher quality than a 24 dot-printer. You must submit A4 sheets with a top margin of 25mm, left and right margins of 20mm, and a bottom margin of 22mm. The title and the name(s) of the author(s) should be printed on the first page in both Japanese and English, followed by the abstract of 200-300 words, giving a brief account of the most relevant aspects of the paper. Main text will start with a line spacing above. All figures and tables are positioned within text.

＜１行分あける＞

**1　緒　　言**

　これは，第１３回日本複合材料会議(JCCM-13)講演論文集の原稿フォーマットを示したものです．本フォーマットに従いA4サイズ4ページ以内に日本語または英語で作成して下さい．なお，マイクロソフトワードで原稿を作成される場合は，JCCM-13ウェブサイトからダウンロードしたこの原稿作成要領をそのままお使いになれば，マージンなどの設定は不要です．以下では，フォーマットの詳細を示します．

**2　原稿の執筆上の注意**

**2.1　原稿サイズ**　原稿は**A4サイズ**(297mm×210mm)，**4ページ以内**に作成して下さい．4ページを超える場合は受け付けられません．なお，原稿にはページ番号を記入しないでください．

**2.2　マージン**　A4用紙に，左右20mm，上部25mm，下部22mmのマージンを確保し，この枠内に原稿を作成して下さい．本文は2段組とし，コラム幅80mm，コラム間隔を10mmとして下さい．

* 1. **題名，著者名**　次の事項を本例に従って記載してください．(1)和文題名(15ﾎﾟｲﾝﾄ)，(2)和文著者名(11ポイント)，(3)英文題名(13ﾎﾟｲﾝﾄ)，(4)英文著者名(11ﾎﾟｲﾝﾄ)，(5)英文要旨(9ﾎﾟｲﾝﾄ)．題名は中央揃えとしますが，題名の頭には講演番号を事務局でつけますので，左欄の端より30mm以上空けて下さい．また，著者名は，勤務先，氏名の順に，左欄の端より40mm以上空けて記載して下さい．連名の場合は講演者(登壇者)に○印をつけて下さい．

**2.4　本文**本文は9ﾎﾟｲﾝﾄでご執筆下さい．1コラムの文字数は全角で25文字程度，行間隔は14ﾎﾟｲﾝﾄ程度として下さい．したがって，1コラムあたり51行，1ページあたり約2500字です．参考文献は1), 2), 3), のように番号をつけて，本文の最後にまとめてください．サンプルを本フォーマットの最後に示します．

**2.5　図表**図表を本文で引用する場合は，図(写真を含む)については，Fig.1，Fig.2のように，また表はTable 1，Table 2のように引用して下さい．なお，図表中の説明，キャプションは原則として英語とします．図・表どうし，あるいは図・表と本文は1行以上間隔をあけるようにして下さい．

**3　pdfファイルの作成**

**執筆した原稿はpdfファイルに変換して下さい．**pdfファイルへの変換ソフトは各自でご用意下さい．変換にあたっては次の点にご注意下さい．

(1) pdfファイルにはフォントの埋め込みを行って下さい．これを行わないと，字体が変化する場合があります．

(2) 変換したpdfファイルのサイズは**2 MByte以内**として下さい．2 MByteを越える場合は受け付けられません．

(3) **原稿のファイル名を「発表者英文名.pdf」としてください．**

**4　原稿の送付**

作成したpdfファイルは，締切日（2021年12月3日(金)）までに必ず以下のメールアドレスに送付してください．**メールの件名は「JCCM13原稿（優秀講演賞応募）」としてください．**

**E-mail: jccm13paper@compo.jsms.jp**

**参考文献**

1) 材料あゆみ，複合太郎，材料，**53**，pp. 555-562 (2004).

2) H.Harada and T.Yoshida，Proc. M. Soc.，**A-123**，pp. 321-326 (1999).

3) C. Kittel, “Introduction to solid state physics”, pp.56-87 (1976) John Wiley & Sons.

＜１行分あける＞



Fig.1 Relationship between *da*/*dn* and Δ*K*.